

令和 6 年村上市議会第 4 回定例会
一 般 質 問 通 告 書

質 問 順

12月 5 日(木) 午前10時開会	1	野 村 美佐子	1 ページ
	2	高 田 晃	3 ページ
	3	姫 路 敏	4 ページ
	4	山 田 勉	5 ページ
	5	鈴 木 一 之	6 ページ
12月 6 日(金) 午前10時開会	6	長谷川 孝	8 ページ
	7	渡 辺 昌	9 ページ
	8	富 樫 光 七	1 0 ページ
	9	佐 藤 憲 昭	1 2 ページ
12月 9 日(月) 午前10時開会	1 0	上 村 正 朗	1 4 ページ
	1 1	富 樫 雅 男	1 5 ページ

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 3 番） 野 村 美佐子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 国民健康保険について	国保加入者は、自営業者が減少し、非正規労働者や年金生活者など経済的に厳しい人の割合が増えている状況ですが、健康寿命を延ばし、子育て支援をすることは大事です。国保の基金を活用し、人間ドックの助成金を拡充すること、子育て世代に大きな負担となる18歳以下の子どもにかかる均等割をなくすことなどを実施する考えはあるか伺います。	市 長
2 緊急通報システムについて	緊急通報システムは、ひとり暮らしの高齢者等に緊急通報装置を貸与し、急病やその他の緊急時に迅速な救護体制がとれるようにするサービスで、高齢者や障害者にとって、安心できる優れたサービスです。 しかし、市民への周知が不足していると感じられ、要配慮者がいないと有料になるなど、利用者が少ない現状です。利用条件を緩和し、より多くの人が利用できるように改善する考えはないか伺います。	市 長
3 未来に向けた住まいづくり推進事業について	令和6年度から住宅リフォーム事業補助金が未来に向けた住まいづくり推進事業補助金に変わりましたが、昨年度まで申請や活用が増加していたにもかかわらず、補助率や限度額が引き下げられました。この制度は、市民が住みやすくリフォームできるだけでなく、市内の事業者、特に一人親方など小規模事業者にも仕事がまわる、経済的にも優れた制度です。予算規模を増やし、補助率や上限額を引き上げる考えはないか伺います。	市 長

4 支所機能の充実について	村上市の合併から16年経ち、合併による利点や問題点などを点検し、改善することが必要な時期になっていると考えます。 特に村上市においては、広域合併のため、周辺部の過疎化が進み、公共交通を始め、各地域の独自の対策や施策が求められていると感じます。また、周辺部の要望が届きにくくなったとの意見もあり、各支所に予算と権限を増やし、周辺部の独自の施策や要望に応えやすくすることが必要だと思いますが、所見を伺います。	市長
5 柏崎刈羽原発の再稼働について	政府が原子力関係閣僚会議を拡大して、柏崎刈羽原発の再稼働に向けた対策を強める中、能登半島地震が起き、道路の寸断や雪対策など複合災害への県民の不安が高まっています。そのことから「再稼働の是非は県民投票で」という世論が高まり、県民投票条例制定を求める直接請求運動が始まっています。 花角知事も「県民に信を問う」と繰り返していますが具体的な方法や時期は示していません。 一旦事故が起これば、距離の離れている村上市にも大きな影響を及ぼしますが、原発の再稼働に対する考え、また、県民投票条例制定の直接請求運動に対する見解をお伺いします。	市長
[メモ]		

一般質問通告書

質問議員（8番）高田 晃

質問事項	質問要旨	答弁者
1 持続可能な地域医療提供体制の構築について	全国的に医療再編が進む中、本県においては、新潟県立病院とJA新潟厚生連が、ともに膨大な赤字を抱え、経営困難な状況に陥っており、両機関ともに病院機能や規模の適正化など、経営改革に取り組んでいます。 当圏域においては、県立新発田病院と県立リウマチセンターの統合や県立坂町病院の病床数の減少、厚生連村上総合病院では病床数の減少にとどまらず、分娩休止が発表されました。 こうした状況から、公立・公的病院を抱える本市における持続可能な地域医療提供体制の構築に向けた市の取組について、次の点を伺います。 ① 県立坂町病院の病床数削減や村上総合病院の病床数削減及び分娩休止について、県病院局や厚生連からの事前説明があった時期、内容について伺います。 ② 公立・公的病院が進めようとしている経営改革計画についての所見を伺います。 ③ 下越地域医療構想調整会議や地域医療連携推進協議会での協議内容や今後の対応について伺います。 ④ 市は村上総合病院に運営費補助を行っていますが、今後の財政支援について伺います。 ⑤ 所在自治体として、持続可能な地域医療提供体制を確保するため、今後の方策について伺います。	市長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（16番） 姫 路 敏

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 下水道料金の改定と合併処理浄化槽の在り方について	① 村上市上下水道事業審議会の答申で、上下水道料金の改定が示されましたが、市民への説明会についてどのような日程で進めるのか。また、その説明会では、今後の上下水道事業の在り方についても、丁寧な説明が必要であると考えますが、方針を聞かせてください。 ② 旧町村時代の下水道事業の水洗化政策に協力してきた合併処理浄化槽導入世帯では、浄化槽の経年劣化も進んでおり、同時に世帯員の高齢化も進んでおります。今後、耐用年数による浄化槽の入替えなどを考えると、厳しい負担を住民に求めることとなりますが、それらの対策を聞かせてください。	市 長
2 村上総合病院の経営悪化について	① 村上総合病院では、来年4月以降には分娩を休止しますが、現在通院中の妊婦さんへの支援内容と合わせて、今後の方針について聞かせてください。 ② 経営悪化に対する村上市の支援について、具体的な支援方法を聞かせてください。	市 長
3 村上駅周辺まちづくり事業について	イオンリテール株式会社が所有する村上駅前の旧ジャスコ跡地10,091.14㎡の寄附を受けるようですが、寄附は受けない方が良いと思いますが、どのように考えますか。	市 長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（19番）山田 勉

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 老人福祉センターについて	荒川いこいの家は、令和4年の豪雨災害により甚大な被害を受け、令和5年4月に廃止となりました。廃止後は老人福祉センターあかまつ荘が代替施設となりましたが、利用者からは「遠くて不便」「荒川地区にいこいの家をつくってほしい」などの声がありますので、次の点について伺います。 ① 廃止となった荒川いこい家の建設費と運営費を伺います。 ② グリーンパークあらかわ総合運動公園のエリアに、市民の健康増進・余暇活動の向上及び憩いの場を提供するため、廃止となった荒川いこいの家のような施設を設置する考えはありませんか。	市 長
2 伝統行事の継承について	荒川地区には獅子踊りを始め、様々な伝統行事がありますが、人口減少や少子高齢化により、後継者育成や伝統行事の継承には課題があります。伝統行事は地域活性化にもつながると考えますので、次の点について伺います。 ① 人口減少が加速する現状において、獅子踊りなどの伝統行事を守っていくためには、市からの支援が必要と考えますが、所見を伺います。 ② 荒川地区の花火大会における市の負担額を伺います。	市 長 教 育 長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（13番）鈴木一之

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 子育て支援を通じて の生活環境の整備につ いて	① ICT等を活用した業務システムの導入等、職員の負担軽減を図りながら園児一人一人に寄り添った、個を大切にする保育が提供できるよう、園児に接する職員の労働環境の整備も含め取り組んでいると思いますが、保育DXの現状と今後の課題等について伺います。 ② 村上市ショートステイ＋保育園利用移住体験事業は、子育ての関係人口、移住策として画期的な事業であると思いますが、現状と今後について伺います。 ③ 諸物価高騰の中、子育てに対する保護者の経済的負担も大きくなっており、必要な物品やランドセルの購入もその一つです。少子化により、学校統合が検討されている現状でありますので、ランドセルを村上市内統一とし、経済的負担の軽減につなげるべきかと考えますが、所見を伺います。	市 長 教 育 長
2 障がい者の就労支援 について	① 市として、障がい者就労施設からの物品及び役務の調達額の推移、課題及び増加策について具体的に伺います。 ② 市民や企業からの仕事を得られるように、令和2年度に障がい者就労施設の紹介や仕事内容を掲載した村上市障がい者就労施設等PRパンフレット「むらかみふくしごと」を作成していますが、就労施設も増えてきており、自家製品販売による工賃アップへの支援になることから、改訂及び配布が必要と考えますが、所見を伺います。 ③ 各製作品の販売ができる場所として、共同店舗、空き家、空き店舗等の利活用、六斎市への出店な	市 長

3 食文化の継承、担い手不足の解消について	どが考えられますが、販売等への支援について伺います。 北限の茶処村上の慣習に、一家の当主自らがお茶を入れてお客様をもてなす「亭主の茶」と呼ばれる風習がありますが、市内ではお茶請けの和菓子を作り販売する老舗和菓子店の閉店が相次ぎ、店舗数が減少している状況がうかがえます。その要因の一つに継承者がいないことが挙げられますが、担い手の確保や食文化の継承に対する支援について所見を伺います。	市長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（17番） 長谷川 孝

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 北前船日本遺産の構成文化財の保存・活用について	本年6月に文化庁が認定する日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」に本市が追加認定されました。 17の構成文化財は海岸線約50kmに散在しており、その保存と活用については9月14日に開催された日本遺産「北前船寄港地・船主集落」認定記念講演会でも「北前船が残した地域の宝をどう活かすか」ディスカッションされています。 そこで、構成文化財の保存と活用について、次のとおりお聞きいたします。 ① 個人所有の構成文化財の取扱いについて伺います。 ② 船絵馬の保存、古文書の解読について伺います。 ③ 旧磐舟文華博物館の北前船関係資料の取りまとめについて伺います。 ④ 保存を兼ねた資料館開設について伺います。	市 長 教 育 長
2 みなとオアシスエリアの未利用地の有効活用について	令和6年度岩船地区区長会の「みなとオアシス越後岩船」関連要望事項に対し、旧市民会館敷地や旧船員保険寮跡地及び村上市老人ホーム跡地を有効活用することは、本市の魅力を高められるものと期待ができることから、老朽化した施設を解体する方向で、今後調査費用や関連予算を計上し、エリア一体の土地の有効活用を進めると回答しています。 旧市民会館に隣接する民有地の空き地もありますが、市の描く将来像をお聞かせください。	市 長 教 育 長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（11番） 渡 辺 昌

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 有害鳥獣被害対策の強化について	有害鳥獣被害対策として、電気柵の設置は農作物被害の面で有効である一方、住民や農業者の高齢化等により、その設置や維持管理が大きな負担となっています。また、サルやイノシシの出没場所の拡大により、有害鳥獣被害対策の更なる強化が必要であると判断されることから、以下について伺います。 ① 電気柵を設置する地域が拡大していますが、電気柵の設置面積の推移、また、今年度新たに電気柵を設置した地域や集落について伺います。 ② 農地と林地の境界部への緩衝地帯整備や、ワイヤーメッシュなどによる侵入防止柵設置の効果について所見を伺います。また、それらの整備や設置の現状について伺います。 ③ 有害鳥獣の駆除を推進するため、捕獲報奨金への市からの上乗せが効果的であると考えます。本市の報奨金の現状について、見解を伺います。 ④ 今後の有害鳥獣被害対策の効率化や強化のため、有害鳥獣対策室の設置など関係部署の一元化が必要と考えますが、所見を伺います。 ⑤ 以前よりイノシシ捕獲後の処分にかかる負担が課題となっており、今後も捕獲数は増加していくことが予想されます。そのため、捕獲者の負担を軽減し駆除数を増やすためにも、専用の処理施設の整備が必要と考えますが、所見を伺います。	市 長
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 4 番） 富 樫 光 七

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 木質バイオマス発電について	日下地内で計画されている発電事業は、当初の予定よりも運転開始時期が遅れる予定であるとの連絡がありましたが、次の点について伺います。 ① 運転開始時期が遅れることにより、村上市との協定内容にどのような影響がありますか。 ② 木質バイオマス発電を利用した自然循環サイクルがスムーズに機能するためには、並行して山林の隣地境界線を明確化することが急務であると考えますが、その対策としてドローン等を利用する手法が有効と考えますが、所見を伺います。	市 長
2 蒲萄スキー場の営業について	昭和63年12月に旧朝日村が村おこしの一環として開業したスキー場が最終年度となりましたが、次の点について伺います。 ① この地域における「冬の文化」である蒲萄スキー場の最終年度の行事予定は、どのようになっていますか。 ② 蒲萄スキー場に代わるこの地域ならではの、住民と子どもたちの冬の健康対策と遊び場について伺います。	市 長
3 オーガニック栽培と学校給食について	農林水産省は2050年までに耕作面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%（100万ha）に拡大する政策を掲げていますが、次の点について伺います。 ① 本市における取組状況と対策について伺います。 ② 6歳から12歳までの6年間で体重が2倍に増える子どもたちに、保育園や小中学校の給食等を通じて、地元生産者のオーガニック食材を提供でき	市 長 教 育 長

	る体制を整えるべきと思いますが、見解をお聞きます。	
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 2 番） 佐 藤 憲 昭

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 指定管理者制度について	本制度は、現在119施設に導入され、指定管理者皆様のご尽力により福祉や介護事業、観光振興、健康づくり、スポーツ推進等市民ニーズに幅広く対応いただいております。 一方、制度施行後20年余りが経過し、その課題や問題点も多く表れてきており、本市においても例外ではない状況であると考えます。 このような中、令和3年第4回定例会の一般質問に対し「アフターコロナを見据えた新たな施設運営の取組も研究し、指定管理者制度を運用していく」とのご答弁があり、また、令和5年3月には「指定管理者制度運用ガイドライン」の全面改訂が行われました。そこで、次の点についてお伺いします。 ① 新たな施設運営の取組や指定管理者制度の運用に対する成果や課題をお聞かせください。 ② 令和5年度管理運営評価シートの収支状況から赤字が続いている施設について、市としてどのような指導や対策を講じているのかお伺いします。	市 長
2 村上市グリーンプロジェクトについて	本市と太平電業株式会社との持続可能な地域づくりのための包括連携協定に基づくグリーンプロジェクトは、激甚化する豪雨災害に対する治山事業や林業振興に期し、かつ、ゼロカーボンシティを表明している本市にとって、洋上風力発電事業とともに、大変意義深い事業であると考えます。 しかしながら、地元住民説明等が後手に回るなど市の対応にも疑問が残る状況といえます。 今後は、事業計画及びその進捗に合わせ丁寧な住民説明を望むとともに、次の点についてお伺いしま	市 長

	す。 ① 売電価格が20年間変動しないF I T制度から、市場変動価格に補助額を上乗せしたF I P制度に移行するとのことですが、発電計画値と実績値が異なった場合のペナルティや買取市場価格の変動により、林業事業体等からの買取価格への影響や未利用材等の必要数量30,000トンの確保計画についてお伺いします。 ② 発電事業終了時には土地が転売される可能性もありますが、その対策についてお伺いします。 ③ 開発区域までの道路及び橋梁等インフラ整備に係る概算費用と財源についてお伺いします。	
[メ モ]		

一般質問通告書

質問議員（5番）上村正朗

質問事項	質問要旨	答弁者
1 障がい者就労施設等からの優先調達について	障がいのある人が自立した生活を送るためには、就労によって経済的な基盤を確立することが重要であり、障がい者雇用を支援するための仕組みの整備とともに、障がい者が就労する施設等の仕事を確保し、その経営基盤を強化することが必要です。 平成25年4月1日に施行された「国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律（障害者優先調達推進法）」は、このような観点から、国や地方公共団体等が率先して障害者就労施設等からの物品等の調達を推進するよう必要な措置を講じることを定めています。 本市においても、この法律の趣旨を踏まえた積極的な取組が必要であると考えますが、以下の点について見解を伺います。 ① 障害者優先調達推進法を踏まえた本市の取組の現状と課題についてお聞かせください。 ② 現状と課題を踏まえた今後の取組方針についてお聞かせください。	市長
2 村上駅周辺まちづくり事業について	村上駅周辺まちづくり事業（大規模跡地の利活用）の進捗状況と事業を進める上での課題についてお聞かせください。	市長
[メモ]		

質問順	1 1
-----	-----

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 7 番） 富 樫 雅 男

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 特定検診での前立腺がん早期発見について	前立腺がんは男性の生殖器の一つである前立腺のがんです。男性が罹る最も多いがんで、50歳以降は罹患率が急激に増加します。原因の一つとして食生活の欧米化とも言われていますが、早期に発見し治療すれば完治しやすいとも言われるがんです。 特定健診受診率の向上を図るとともに、前立腺がんの早期発見のためにP S A検査を自己負担なしで行えるようにしていただきたいと考えますが、市長のお考えをお伺いします。	市 長
2 带状疱疹ワクチン接種費用助成について	带状疱疹は50歳から80歳の間に3人に1人が発症するとされ、治療が遅れると半年から1年以上にわたり激しい神経痛等、生活に支障をきたすリスクが高くなります。対策としてワクチン接種が有効ですが、費用が高額で普及していないのが実態です。 令和4年6月の一般質問でも取り上げましたが、接種費用の助成についてたくさんの要望が寄せられています。 全国的にも費用を助成する自治体が大幅に増えており、村上市でも早期の助成が望まれます。 厚生労働省でも定期接種化について議論が深まっていますが、市長のお考えをお伺いします。	市 長
3 高齢者の防犯対策について	全国的に特殊詐欺、強盗や凶悪犯罪が多く発生しており、不安を感じている市民が非常に多いのが実態です。 市では、高齢者を狙った振り込め詐欺等の被害を防止するため通話録音装置の貸出しを行っていますが、不審者対策、強盗や凶悪犯罪等の犯罪に対して	市 長

	は、犯罪の抑止効果と事件の証拠映像として防犯カメラが大変有効です。 市内では防犯カメラが小中学校に設置され、一部の介護施設への設置も進んでいます。 一方、他の公共施設や集落・町内会での設置はほとんど進んでいないのが実態です。 防犯カメラの普及推進が強く望まれますが、防犯カメラは不特定多数の人が映像として記録されることから個人情報保護に十分配慮した運用が求められるところです。 そこで防犯カメラの普及推進への課題と今後の取組について、市長のお考えをお伺いします。	
[メモ]		